PETZL

Made in Romania
3年保証

この説明書をよく読んでご使用ください

ナバホ バリオベルト C92

(JP) シットハーネス / ワークポジショニングベルト
(EN) Work positioning belt and seat harness
(FR) Harnais cuissard et ceinture de maintien
(DE) Sitzgurt und Haltegurt zur Arbeitsplatz-Positionierung
(IT) Imbractura bassa e cintura di posizionamento sul lavoro

CE 0197

EN 358
EN 813

ANSI A10.14 type II

警告

この製品を使用する高所作業には危険が伴います。作業中の行為、判断についてはユーザー各自がその責任を負うこととします。

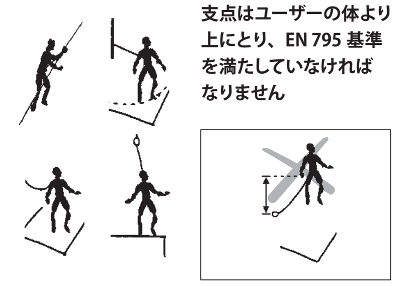
この製品は、高所作業に伴う危険について理解し、承知の上で使用してください。

使用する前に必ず：

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品の機能とその限界について理解してください

また、この製品を正しく使用するための適切な説明や指導を受けることを勧めます。

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。



支点はユーザーの体より上にとり、EN 795 基準を満たしていなければなりません

PETZL

NAVAHO VARIOBELT C92

CE 0197

ロットナンバー
Batch n°
N° de série
Seriennummer

00 000 A

製造年
Year of manufacture
Année de fabrication
Herstellungsjahr

製造日
Production date
Jour de fabrication
Tag der Herstellung

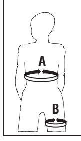
照査
Control
Contrôle
Kontrolle

CE 0197

この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号
Body controlling the manufactu ring of this PPE
Organisme contrôlant la fabrication de cet EPI
Organismus der die Herstellung dieses PSA kontrolliert

CE 適合評価試験公認機関
Notified body inte rvening fo r the CE standa rd examination
Organisme notifié intervenant pour l'examen CE de type
Zertifikationsorganismus für CE Typen Überprüfung

APAVE Lyonnaise BP 3, 69811 Tassin Cedex,France, n°0082

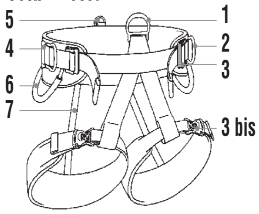


	A	B	
1	70 ≤ A ≤ 120 cm 27,5 ≤ A ≤ 47,2 inch	50 ≤ B ≤ 65cm 19,6 ≤ B ≤ 25,6 inch	1450 g
2	80 ≤ A ≤ 140 cm 31,5 ≤ A ≤ 55,1 inch	60 ≤ B ≤ 75 cm 23,6 ≤ B ≤ 29,5 inch	1570 g

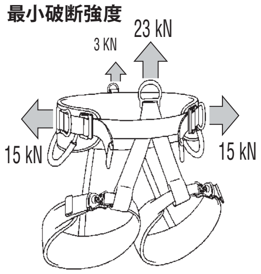
ISO 9001
PETZL / F 38920 Crolles
www.petzl.com

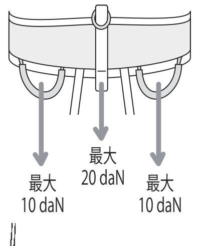
Copyright Petzl
Printed in Japan

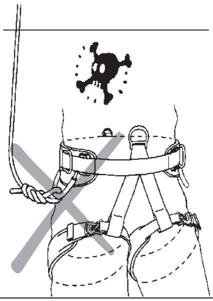
各部の名称

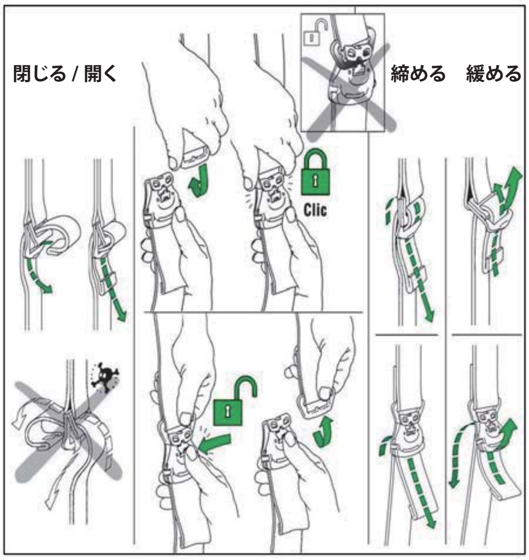


最小破断強度

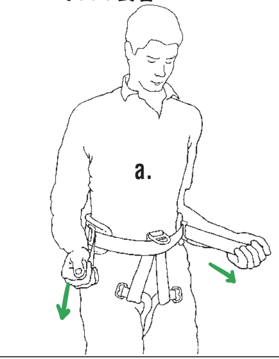


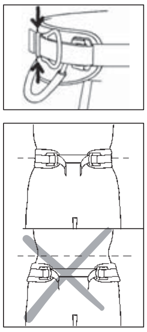


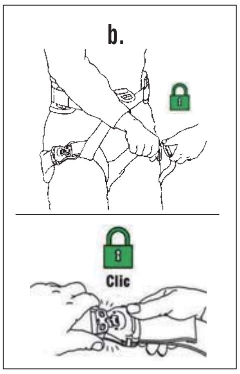


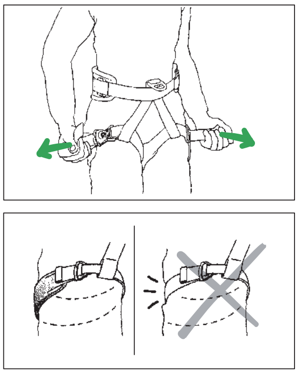


1. ハーネスの装着

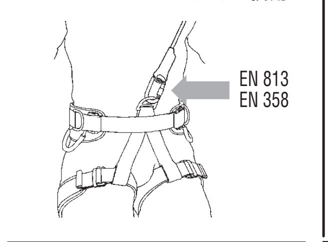


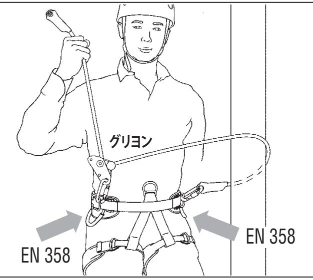


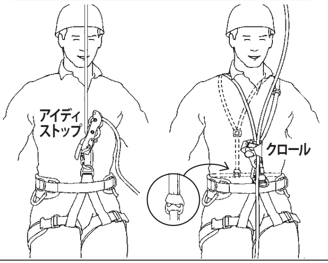


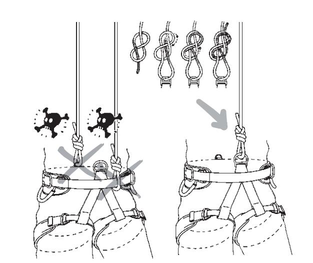


2. ワークポジショニングでの使用

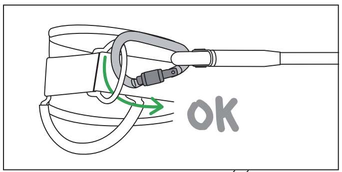




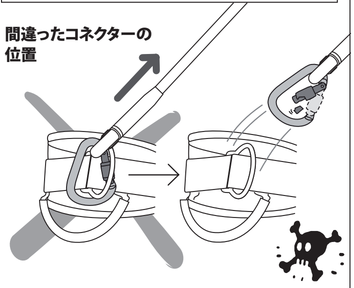




3. 適合性：アタッチメントポイント / コネクター



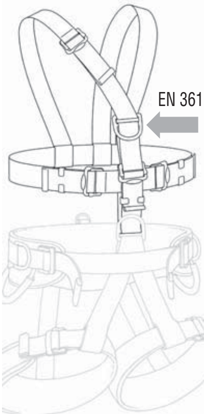
間違ったコネクターの位置



4. アクセサリー

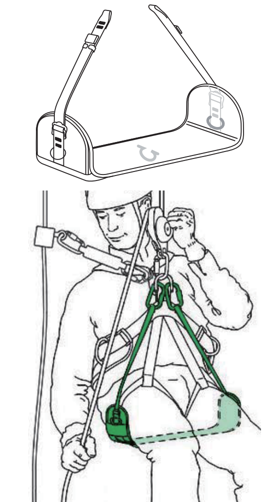
4A. チェスター C64

チェストハーネスは、必ずシットハーネスと併用してください。



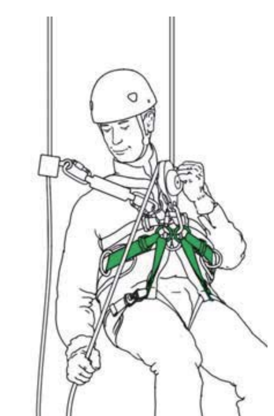
4B. ポディウム S70

作業用ブランコ



4C. C92100

サイドストラップ



取扱説明

シットハーネス / ワークポジショニングベルト

各部の名称

(1) 腹部アタッチメントポイント (EN358, EN813 適合)
(2) 側部アタッチメントポイント (EN 358 適合)
(3) ダブルバック調節バックル
(3bis) ファストクイック調節バックル
(4) ストラップリテイナー
(5) ショルダーストラップ用アタッチメ ントポイント（胸部ロープクランプ取付用）
(6) ギアループ
(7) 伸縮性ストラップ

主な材質：ポリアミド、ポリエステル

点検のポイント

毎回、使用前に、ウェビングのアタッチメントポイント部分、調節バックル部分、および縫製部分を点検して下さい。 ウェビングに切れ目がないこと、使用による、または熱や化学製品との接触による磨耗や損傷がないことを確認してください。特に縫製部分にほつれがないか注意して点検してください。
ダブルバックバックル、ファストバックルが正常に機能することを確認して下さい。

使用説明

フォールアレストシステム及びワークポジショニングシステムの他の構成器具と、このハーネスが適合することを確認して下さい。
支点はユーザーの体より上にとり、EN 795 基準を満たしていなければなりません。

図 1. ハーネスの装着

レッグループのバックルを外します。

a. ハーネスのベルト部分を持って両足を通します。 ベルトストラ ップを引いてウエストサイズを調節します。 ベルトストラップを折り返し、ストラップリテイナーにしっかり収めます。

b. ファストバックルを閉め、レッグループを調節します。 小石や砂、衣服などがファストバックルに挟まらないよう注意して下さい。 ファストバックルが正しくロックされていることを確認して下さい。

注意： ハーネスが正しくフィットし、使用目的に見合う快適性が得られるか確認するため、ハーネスを装着した状態で体を動かしたり、器具を全て装着した状態で吊り下がってください。

図 2 . ワークポジショニングでの使用

2A. 腹部アタッチメントポイントを使用したワークポジショニング

この製品を単体でフォールアレストハーネスとして使用しないでください。

2B. 側部アタッチメントポイントを使用したワークポジショニング

快適なポジショニングをとるには、足場が必要となります。 ワークポジショニングベルトとして使用してください。（最大許容落下距離： 0.5 m）

図 3 . 適合性

アタッチメントポイント / コネクター

警告： ハーネスのアタッチメントポイントは、コネクターのゲートに、てこの作用を起こす可能性があります。 カラビナの位置が不適切で、突然ロープにテンションがかかったり、カラビナのゲートに衝撃が加わった場合、ロッキングシステムが壊れ、ゲートが開いてしまう可能性があります。 このような危険を減らすために、システム（ランヤード、ディッセンダー等）にテンションがかかる度にコネクターが正しい位置にあることを確認してください。 また、使用するコネクターの形状や大きさ等がアタッチメントポイントに適合していることを確認してください。

留意点： 安全のために、特にカラビナに関しては、バックアップをとる習慣をつけて下さい。 ワークポジショニングシステムにバックアップとしてのセカンドシステムをセットして下さい。

図 4 . アクセサリー

4A.『チェスター』C64

シットハーネスと組み合わせて使用するチェストハーネスです。

『ナバホバリオベルト』に『チェスター』を組み合わせて使用すれば、EN 361 に準じる胸部アタッチメントポイントが付いたフルボディーフォールアレストハーネスとして使用できます。

4B.『ポディウム』S70

作業用ブランコ

4C.『サイドストラップ』C92100

可動式腹部アタッチメントポイント

『サイドストラップ』は、両側の調節ストラップによって好みの座り位置に調節が可能です。 2つのリングはワークポジショニングにのみ使用し、必ず両側を同時に使用してください。フォールアレストシステムには絶対に使用しないで下さい。（最大許容落下距離 : 0.5 m）

一般注意事項

重要な注意事項： 使用前に適切なトレーニングが必要です

使用前にこの説明書をよく読み、製品の正しい使用方法と使用範囲に関する使用説明書や注意事項は全て保管するようにして下さい。
図で示された×印がついていない技術だけが認められています。
その他の使用方法は認められていません： 命にかかわる危険があります。
間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました（×印や、ドクロマークで示されたもの）。他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能ですので、疑問点や不明な点は ㈱アルテリア（TEL: 04-2969-1717）にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
適切な技術及び確保技術を用いた上で十分にトレーニングを積み、ユーザー各自で責任を持つようにしてください。
この製品の使用中、あるいは誤った使用方法から生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してはユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。
各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は製品を使用しないで下さい。

使用について

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
PPE（個人保護用具）はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。
この製品がお手持ちのシステムの用具と併用できるか確認し、製品の詳しい説明をお読み下さい。
この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。
衝撃を受けたり、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中に、レスキューを必要とするような事態が起こることを想定し、それに備えるのは、ユーザー各自の責任となります。

大きな墜落及び衝撃

大きな墜落や衝撃（製品落下や製品に衝撃がかかること）を受けた後にこの製品を継続して使用しないで下さい。
外側からは目に見えなくても、変形によって機能の一部が損なわれたり、内側に損傷が起こっている場合があり、強度の低下につながります。
不明な点は㈱アルテリア（TEL: 04-2969-1717）にご連絡下さい。

安全確認

製品の強度や、機能を制限する磨耗が見受けられた時は、すぐにその商品を処分して下さい。
安全を守るため、以下のような３段階の確認を行うことをお薦めします。

- 使用の前後に製品の状態を点検する
- 使用中、製品の状態及びシステムに含まれる他の用具との連結部に常に注意を払う
- 更に、専門家による綿密な点検を行う（３ヶ月ごと）

より安全性を追求し、お手持ちの用具をよりよく管理するためには、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。また、各 PPE ユーザーはそれぞれ個人で用具を所有することが望ましいです。

ペツル製品の耐用年数は、新しい技術の発達及び他の製品との併用を考慮して 10 年間です

使用年数は、使用の際に製品にかかった強度及び使用頻度、使用された環境により異なります。

1. 極めて異例な環境においては 1 回の使用で磨耗や損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります

2. 次のような物質が含まれる特定の環境では著しく磨耗します: 塩分、砂、雪、氷、湿気、化学品（この限りではありません）

3. スリング、ランヤード及びエネルギーアブソーバーは、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と接触することが多く、磨耗しやすい為、耐用年数は使用頻度が高い場合で平均6ヶ月、標準的利用で 12 ヶ月、使用頻度が低い場合で最大 10 年です。

これらの製品の綿密な点検を３ヶ月ごとに行うことをお勧めします。点検して問題がなければ、その時点から３ヶ月使用が可能です。

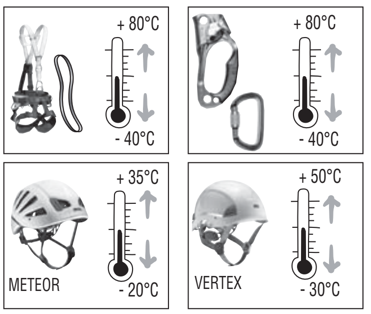
保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し３年間の保証期間が設けられています。
ただし、通常の磨耗、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、保守整備の不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法では、保証の対象外とします。

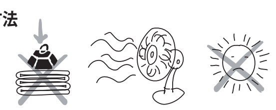
責任

ペツルおよびペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

(JP) 気温

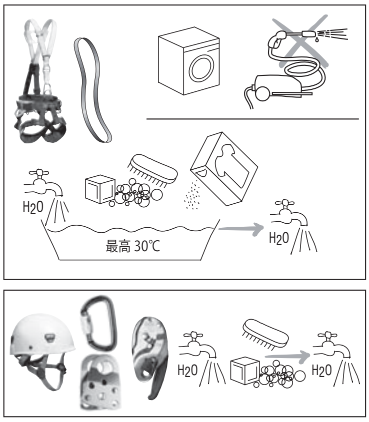


(JP) 保管方法

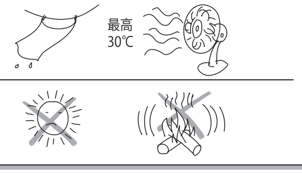


(JP) 有害物質

(JP) 洗浄



(JP) 乾燥



(JP) メンテナンス

ペツル 製品チェックフォーム：

製品名 :

(JP) ロットナンバー:	
(JP) 製造年 :	
(JP) 購入日 :	
(JP) 初回使用日 :	
(JP) ユーザー名 :	

(JP) 欠陥など注意事項 / メモ :

(JP) 日付	OK	(JP) 点検内容